



おらいらだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 11月号 平成30年 10月31日

思いを伝え合い、理解する心を

校長 表迫 信行

朝夕、肌寒さを感じる時節となりました。秋も深まり、報道等でも草木が鮮やかな色付きをみせている様子が紹介されています。

去る10月19、20日(金、土)にわたって行いました音楽会も、ご多用の中、多くのご来賓、保護者、地域の皆様にご来校いただき、盛大かつ充実した会となりました。実施後のアンケートを拝見しましたが、子どもたちの頑張りを温かく見守ってくださった様子が、伝わってくるものばかりでした。ありがとうございました。

さて、学校では、様々な教育活動の機会をとらえ、子どもたちの表現活動を大切にしています。今回の音楽会だけでなく、日常の学習の中での発言や発表、話し合い、図や表などにまとめる活動など、それは多岐にわたります。

自分の思いや考え、心情などを相手と伝え合うためには、伝えるための方法や技術が必要です。そして、その方法や技術を着実に身に付けていくために、子どもたちは、日々努力しています。

ある日、校内を歩いていますと、自分が設定した課題について、苦勞して調べ分かったことを発表している子どもの姿を見かけました。模造紙大の用紙に自分が調べたことや分かったことがまとめてあり、デジタルカメラで撮影した画像も貼ってありました。少しでも分かりやすく、発表者は大きく明瞭な声で一息懸命説明していました。しかし、始めはしっかりと話を聞いていた聞く側の子どもたちも、少しずつ話に飽きて、集中して聞くことが難しい状況になっていきました。何とか発表は最後までやり遂げてくれましたが、どうしたら聞く側が集中して話を聞いてくれるのか悩んだことでしょう。きっと次の発表等では、この貴重な経験を活かしてくれるものと信じています。

また、一方で私たち大人の表現力も子どもたちにとって、大きな影響を与えともいわれています。子どもたちの前で、どのように大人が相手のことを受容し、認め、理解した上で、自分の思いや考えを伝えているかが重要だということです。私も自らを振り返り、日頃から、そのことが十分にできているか考えてみたいと思います。

情報機器等が発達した今日、電子メール等、相手の表情や声の調子も分からないまま、自分の思いや考えを伝えることが多くあります。「思いを伝え合い、理解する心」を育てることは、学校にとっても大きな課題だと捉えています。

今後も保護者、地域の皆様との連携を密にして、子どもたちの健やかな成長のために尽力してまいります。

ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

音楽会を終えて

音楽専科 戸田 萌那

10月19、20日(金、土)の両日に音楽会が開催されました。「響け!みんなの心へ ~創りあげよう 努力とハーモニーのパズル~」のスローガンのもと、各学年、毎時間の練習の成果を十分に発揮して、素敵な演奏を聴かせてくれました。

音楽会に向けての練習では、授業の時間だけでなく、休み時間などを利用して、自主的に練習に励んでいる子どもたちの姿も見られました。合唱や合奏がだんだんと形になってくると、「なんかいいね!」「できた!」と、子どもたちの目がキラキラとしていました。時には、なかなかみんなの音が揃わず苦勞している様子もありましたが、その分、うまくいったときの喜びは大きいものであったと思います。音楽会が終わった後の子どもたちの表情からは、やりきった達成感と自信がみられました。

音楽会を通して学んだことや得たことを、これからの学校生活に生かしてほしいと思っています。

音楽会の開催と運営にご協力いただき、本当にありがとうございました。



美術鑑賞教室

図画工作専科 服部 佐紀子

10月29日(月)、新宿副都心の東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館にて「カール・ラーション展」の鑑賞教室を行いました。参加したのは5年生、1グループ5、6人に対し、1人のスタッフの方と一緒に作品を鑑賞しました。カール・ラーションは家族などをモチーフにした温かな作品を多く残しているスウェーデンの画家です。

美術館の休館日に鑑賞できるこの鑑賞教室は貸し切りで、友達と存分に意見交換をすることができました。

今回も、鑑賞教室の一週間前に学校でスタッフの方々と交えて事前授業を行いました。美術館にあまり馴染みのない子どもたちが、少しでも興味を抱くきっかけになるよう、展覧会の中で鑑賞する作品を少し紹介しながら、自由に意見を出せるよう工夫しました。今回の授業をきっかけに美術鑑賞や表現に対する意欲や興味をさらに深めてくれたら嬉しく思います。

首都東京では、素晴らしい美術作品に出会えるチャンスも多く、子どもたちはとても恵まれた環境で学びを得ていると思います。ぜひ、ご家族でも積極的に美術館に足を運んでみてください。

研究授業報告

5年担任 福山 貴司

9月28日(金)に5年1組で道徳の研究授業を行いました。授業のねらいは「正直, 誠実」。クラスで話し合いながら、誠実に生きることについて考えました。

学級文集に盗作の詩を載せてしまった主人公「和枝」は、担任の先生に自分の過ちを正直に打ち明けます。授業では、その打ち明ける場面を取り上げ、実際にお話の登場人物になりきって演技することを通して、その場面の思いについて深く考えようとする『役割演技』を取り入れました。代表の児童は演技をすることで、正直に過ちを打ち明けようとするときの様々な思いを感じます。その児童の発言をもとに、演技を見ていた他の児童も自分と照らし合わせながら考えを述べていきました。



教師と児童で行った ↑
役割演技の様子。



2年1組担任 佐藤 慶子
2年2組担任 青野 恵子
2年3組担任 岩崎 真子

10月26日(金)に、生活科の授業でおちいちまつりを1・2年生合同で行いました。身近にあるものを使っておもちゃを作り、お店を開きました。

どんな材料を使おうかな、どんなおもちゃを作ろうかなと、友達と相談しながら試作品を作り、よりよいものができるように工夫していました。紙コップを重ねて飛ばすおもちゃ、お菓子の筒やペットボトルを利用した空気砲、サランラップの芯で作ったゴルフのクラブなど、子どもたちの豊かなアイディアに感心しました。

準備の際には、友達と「もっと飛ばにはどうすればいいかな。」「こうすると良くなるよ。」などと教え合う姿が見られ共に学ぶ姿が印象的でした。

当日は、お店当番のときに、遊びに来てくれた保育園生にも優しく声をかけたり、遊び方を分かりやすく伝えたりしていて頼もしかったです。

人とかかわりの中で、また一步成長することができました。

これからも、かかわりあいを大切にしていきたいと思います。



11月の生活目標

思いやりや感謝の気持ちをもって生活しよう

11月予定表 ☆はB時程

日	曜	週	学校行事など	
1	木	②	小中連携協議会 (5時間授業) 避難訓練	
2	金		1・2年遠足 漢検② (5時間授業)	
3	土		文化の日 東京都教育の日	
4	日			
5	月	③	読書月間始	
6	火		遠足予備日 (1・2年)	
7	水		ふれあいアンケート (朝) 委員会⑧ 安全点検・指導	
8	木		長縄タイム 縦割り班長会 (放課後)	
9	金		清掃活動 (朝) なかよし給食 1年生活科見学	
10	土			
11	日			
12	月		5年社会科見学	
13	火		縦割り班活動 (朝) 中国交流視察	
14	水		区の研究会のため4時間授業 ☆	
15	木	④	就学時健診のため4時間授業 ☆	
16	金		4年プラネタリウム見学	
17	土			
18	日			
19	月	①	6年ロボットプログラミング出前授業①	
20	火		おちいちギネス ☆ 6年心肺蘇生法授業 6年ロボットプログラミング出前授業② 学校保健委員会	
21	水			
22	木		4年染物体験 6年能楽体験 ☆	
23	金		勤労感謝の日	
24	土			
25	日			
26	月		個人面談① ☆	
27	火		個人面談② ☆	
28	水		②	個人面談③ クラブ⑧ ☆
29	木			個人面談④ ☆
30	金	個人面談⑤ 読書月間終 ☆		